

チェックポイント（順番）	5W1H		推進ポイント	一般事例	努力目標
① 何を（どのぐらい）	What	対象物（を決める）	プロジェクトの推進 管理の主要対象事項	a. 注文をもらう、受け身的ケース b. 営業等で仕事を獲得する、努力ケース	強化する。 ◎
② いつ迄に	When	時期（期間）			
③ 誰が	Who	担当者（+ 協力者）	必要な経営資源 （推進要件になる） （ヒト・モノ・カネ）	a. 推進するための、資源（能力）の確保 b. 協力者、協力団体へのアプローチ・確保 c. 補助金・銀行などの融資・スポンサー など	強化する。 ○
④ どこで（誰と・何を使って ・どのぐらいの金で）	Where	場所（会社・土地・設備） 資金（自己資金・補助金）			
⑤ なぜ	Why	（生み出す）価値（の量）	こうやれば、こんな 価値を生むだろう。	一般的技術士の、通常の仕事推進スタンス	今迄通り。 △
⑥ どうやって	How	方法・技術			

「休耕田を活用した、日本古来のドジョウの養殖事業に対する、技術的見極め事業」の事例

チェックポイント（順番）	5W1H		推進経過など	
① 何を（どのぐらい）	What	対象物（を決める）	a. ドジョウの養殖技術の構想：済 b. ドジョウの養殖技術の実証実験：M助成金事業で実証計画。GSでの推進 c. 2019-12-中旬～2020-12-末。GS法人プロジェクトとして、GSでの推進管理。 d. ドジョウ養殖事業計画の中での1stステップとする。 e. 2ndステップは、T補助金での事業計画に繋げる。 f. ドジョウ養殖事業計画を上位計画と考え、構想・計画する。3～4ステップ。 g. 更にその上位計画を、鴻巣市周辺の新観光計画と考え、構想・計画する。	
② いつ迄に	When	時期（期間）		
③ 誰が	Who	担当者（+ 協力者）	a. 渡辺mリーダー、室ガリーダー、山脇、川島、小西メンバー、中村B-up、 b. 協力：BMCメンバー、K農家での休耕田、NPO法人、水産研究所、その他 c. 補助金・助成金申請。その他資金確保。実験設備・装置の購入。	
④ どこで（誰と・何を使って ・どのぐらいの金で）	Where	場所（会社・土地・設備） 資金（自己資金・補助金）		
⑤ なぜ	Why	（生み出す）価値（の量）	a. 休耕田を所有する農家。コウノトリ育成公園を企画している鴻巣市。学校など地元地域。支援専門家などへの利益許与。 b. 特殊養殖水漕法による、休耕田でのドジョウ養殖技術。	
⑥ どうやって	How	方法・技術		

